

## 会社ではこんな仕事をしています！



### フード事業部

ヤマナミ麺芸社では、8業態約30店舗の飲食店を経営しております。店舗管理を通して人のマネジメントや数値管理などを学ぶ場でもあります。



### 製麺・製造

150種類以上のレシピを有する製麺所で、製麺ラインの管理や生産性を上げる仕事を行っています。弊社の直営店だけでなく、ライバル店舗にも麺を卸しています。



### 営業

九州をはじめ、全国に麺などの商品を卸すための新規営業や、現在お取引をいただいている店舗へのルート営業、さらに、海外への営業も行っています。



### コーヒー事業

「日常の中に小さな幸せを届ける一杯」を目指したスペシャルティコーヒーの事業を展開しており、焙煎したコーヒー豆の販売やドリンクの提供などを行っています。



### EC事業

「大分の食を全国へ」をコンセプトにした「おおい味力図鑑」というECサイトを運営しています。ECサイトへの新規出店の営業や販売管理などを行っています。



### 店舗サポート

総務・経理など、店舗業務をサポートする部署です。単なる事務作業ではなく、従業員満足度を向上させるための仕事もしています。



### 事業内容

食品製造・加工・卸事業、飲食店経営事業／コンサルティング事業／地域活性化事業

### 入社時に必要な資格

◆ 特になし

### 入社後に取得可能な資格

◆ 特になし

### 株式会社 ヤマナミ麺芸社

住所／大分市日吉町4-3  
TEL／097-558-0113  
URL／<https://yamanami39.com/>



- ◆ 設立／1994年11月
- ◆ 資本金／1,000万円
- ◆ 従業員数／社員57名 パートアルバイト384名 合計441名 ※2025年1月現在
- ◆ 事業部／○製造部／ヤマナミ製麺所製麺部、ヤマナミ製麺所製造部、ヤマナミ製麺所博多営業所  
○フード事業部／ふくやラーメン工房、麺堂香、太一商店、馬力屋、味噌乃家(直営店舗・独立店舗)  
○中食事業部／HARE/PAN、日々ぎょうざ高城店、日々ぎょうざ、冷麺・温麺 芳華、ヤマナミ製麺所、九州各県51部署
- ◆ グループ会社／(株)トーヨー、(株)樽味屋
- ◆ 2027年採用状況／大卒・短大卒・高卒・学歴不問 ※採用職種による

## “九州 LOVE” の想いととも、大分発の食品メーカーとして成長する

平成6年に大分県で『ふくや』という一軒のラーメン店からスタートしたヤマナミ麺芸社は、九州各地に8ブランド、30店舗を展開している。食を通じて地域の食文化の向上に貢献する九州随一の食品メーカー”を目指す同社において、他社にはない商品開発力と技術力を生かして他店の製麺や食品製造と、周辺事業を多角化している。「大分県をはじめ、九州にはご当地麺や特産物など素晴らしい食文化が数多くあり、地元の方だけでなく観光客にも愛されています。弊社はその食文化を継承し、世界に発信していくために九州エリアを中心としたマルチブランド(多業態)、マルチロケーション(多店舗化)で進化していきます」と松本輝海本部長は話す。

「九州×麺産業に特化した食品メーカーとして、九州の素晴らしい『食文化』を発信していくことは同社が目指すビジョンだが、『事業も人材も九州 LOVE』は大切なキーワード。若い社員も世界を見据えるこのビジョンに入社を決意した者も多く、九州各地に故郷をもつ社員にとって『地元愛』もあり、『地元の素晴らしさを発信していきたい』という想いは何より大切なもの。この熱意こそが、『ヤマナミ麺芸社』という船の原動力になっている。

## Interview 先輩社員にインタビュー



### Q 仕事についたきっかけは？

**A** 大学では農業学部を専攻していたこともあり、大分県の特産物である「カボス」をはじめ、九州地域の食や農産物を発信することで地域貢献に関われるので、入社を決めました。入社3年目を迎え、今年から営業部に配属されたのですが、取引先がどういうものを求めているかなど、より良い提案ができるように勉強しています。

栗原 平さん(写真上) 入社3年目

### Q どんな仕事をしていますか？

**A** 大学を卒業して「大好きな大分トリニータのホーム(大分県)で働きたい!」という夢を叶えることができました。現在、私は主に店舗運営や管理を任されています。他にも研修では「フードロス」をテーマにした新メニューの開発を実際に行っており、提案したメニューが会社に認められれば皆さんにも味わってもらえるので楽しみにしてください。

中村 凜野さん(写真下) 入社3年目

